

行こう！大阪・関西万博

7月は
ナショナルデー

..... 日本館



火星の石 提供：経済産業省



藻類に扮したハローキティ
提供：経済産業省



「いのちと、いのちの、あいだに」をテーマに万博会場で出た生ごみを利用したバイオガス発電や、世界に貢献する日本の先端的な技術等を活用し、1つの循環を創出しています。

プラントエリア・ファームエリア・ファクトリーエリアの3つのエリアを通して循環を表現しています。



水盤 提供：経済産業省

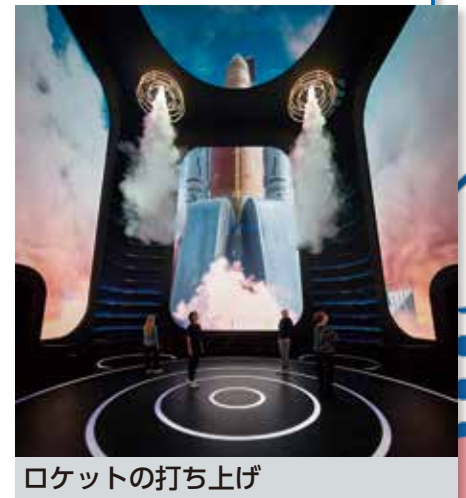
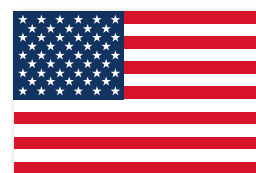
...アメリカパビリオン...

1970年に大阪で開催された前回の万博で展示された月のサンプル（通称「月の石」）に続き、今回もまた日本への感謝の気持ちを込めて月のサンプルを展示しています。

月の石



また、5つのパートからなる没入型展示やステージ上での音楽の生演奏、オープンエアの中庭などを展開しています。



ロケットの打ち上げ



スパークと内部の様子

関西パビリオン



「いのち輝く関西悠久の歴史と現在」をテーマに、滋賀、京都、兵庫、奈良、和歌山、鳥取、徳島、福井、三重の9府県が出展に参加しています。

六角形と白い膜による灯籠をイメージした建物の外観には関西各地を象徴した切り絵をデザインします。また、内部は出展参加府県による独自展示エリアを設け、関西各地の歴史や文化、観光などの多彩な魅力を発信しています。

福井県



滋賀県



鳥取県

